

議会報告会 報告書

開催日	平成 23年 11月 10日			18:30～ 20:10		
開催場所	高千穂地区公民館		参加人数	7 人		
出席議員 (2 班)	厚地 覚、西村 新一郎、徳田 拓志、常盤 信一、細山田 為重、久保 史郎					
	前島 広紀、仮屋 国治					
役割分担	班 長 (厚地 覚)		副班長 (西村 新一郎)			
	委員会報告者	総務常任委員会		(徳田 拓志)		
		環境福祉常任委員会		(常盤 信一)		
		産業教育常任委員会		(細山田 為重)		
		建設水道常任委員会		(久保 史郎)		
		予算常任委員会		(前島 広紀)		
記 録 (仮屋 国治)						
議会報告 に対する意見等	<p>◆陳情第 17 号(川内原発の 3 号機増設の白紙撤回について)国に追従することなく議会で率先して判断して欲しい。 ⇒要望として承る。</p> <p>◆陳情第 13 号(市民プールから第一工業大学へ抜ける幹線道路の整備促進について)事業が長引くようなら用地を見直すなど対策を講ずべきではないか。 ⇒用地も確保できており粘り強く県との協議を重ねていくよう、後押ししていきたい。</p> <p>◆陳情第 11 号(霧島市制度資金の創設について)～報告の内容が行政に常識的な質問をしているだけのように感じられる。議員が事前に調査を行って判断すべきではないか。 ⇒要望として承る。</p>					
	(凡例 ◆: 市民の方々からの意見 ⇒: 議員の回答)					
	<p>◆農大跡地の利用計画はどのようになっているか。併せて、高齢者対策としてグラウンドゴルフ場の整備、歩行訓練可能な温泉施設の整備の要望あり。 ⇒現在策定中の緑の基本計画において見直しているところである。</p> <p>◆地熱開発はどのようになっているか。 ⇒議会においては、賛成多数で陳情採択がなされている。国のエネルギー政策も見直されてきているので実現に向けて努力していきたい。</p> <p>◆執行部も議会もこのような機会を設けて、市民の接点を持つことはいいことである。議会活動も単なる質問や見解を問うばかりでなく、将来を見据えたまちづくりの提言を力強く行っていただきたい。(要望)</p>					

<p>意見交換会での 主な意見等</p>	<p>◆執行部提案の議案に対する賛成・反対の割合はどのようになっているか。 ⇒議員それぞれに賛否を表明しており、一概にその割合を示すことはできないが、かつて霧島中央公園の予算案を修正したりとか、是々非々の対応を行っている。</p> <p>◆議会だよりを個人で発行している議員は何名くらいいるか。 ⇒把握はしていないが、(当日参加の議員に挙手を求めたところ5名の該当者有り)それなりの議員活動がなされている。</p> <p>◆災害対策について総体的な議論はなされているか。 ⇒新燃岳の噴火については東北大震災以降、議会での一般質問等活発に行われている。</p> <p>◆自治公民館にまちづくり計画書の策定を推進しているが、行政、議会のスタンスはどのようなものか。 ⇒持続可能な社会づくり、行政運営のためには必要不可欠なものであると考えている。</p> <p>◆議会基本条例を制定されたが、形だけのものになっていないか。私の提出した陳情書を見直してほしい。 ⇒基本条例に基づき随時見直すようにしているが、今後とも市民の皆様のご意見を参考に見直すべきは見直す努力をしていきたい。</p>
---------------------------------	--